

自然科学のとびら

Newsletter of the Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

Vol. 15, No. 3

神奈川県立生命の星・地球博物館

Sept., 2009



「しんかい6500」から見た海底

南フィリピン海ゴジラムリオン

(北緯 16° 02.4248', 東経 139° 09.6968',
水深 4330 m)

2009 年 5 月 14 日撮影

やましたひろゆき

山下浩之 (学芸員)

2009 年 5 月、南フィリピン海パレスベ
ラ海盆^{パレスベラ}のゴジラムリオンにて、世界で最
も深く潜ることができる潜水船「しんかい
6500」による潜航調査 (YK09-05 航海)
が行われました。私もこの航海に参加し、
潜航調査を行うことができましたので、
その様子をお伝えしたいと思います (詳
細は p.20 ~ 21 参照)。

写真は水深 4330 m の深海での作業
の様子です。「しんかい 6500」の 2 本
のアームが、写真中央の岩石を採集し
ようとしているところです。深海底の岩石

はマンガン^{マンガン}によって覆われているために
真っ黒くなっています。また、岩石の周
辺は細かい泥で埋め尽くされています。
右側のアームの先の石には 2 本の傷が
ついています、これは岩石をつかもう
として失敗したためについたものです。
再試行の結果、運良く中央の岩石を採
集することができました。この岩石は写
真から判断すると小さそうに見えますが、
実際は 43 kg もある巨大なカンラン岩^{カンラン岩}
でした。写真は、「しんかい 6500」に備え
付けの稼働カメラで撮影したものです。